

【オンライン】 QOLの向上を目指した作業療法介入

主催：臨床実践に役立つ理論研究会

開催日：2021年3月14日（日）

10：00～16：00（途中、昼休みあり）

作業療法士は作業を通じて健康と安寧を促進する専門職として、対象者のQOLの改善に価値を置いて関わっています。実践の中だけでなく、研究の中でもQOLという言葉も年々増加傾向にあります。しかし、QOLという言葉は、使っているものの曖昧さや分かりにくさを感じている方が多いと思います。

そこで、村仲先生よりQOLについて概念や尺度についての解説と、これまでの作業療法研究の中で、QOLがどのように扱われてきたのかをお話し頂きます。笹田先生からは、作業療法の実践モデルである人間作業モデルとQOLとの関係についてお話し頂きます。

自身の臨床でQOLをどのように位置づけ、いかしていけばよいか、考えてみませんか？

場 所：Zoomを利用したオンラインセミナー

対 象：作業療法士、作業療法学生（領域は問いません）

講 師：笹田哲（神奈川県立保健福祉大学大学院 教授）

村仲隼一郎（茅ヶ崎リハビリテーション専門学校）

参加費：作業療法士 4,000円 作業療法学生 2,000円

生涯教育ポイント：1ポイント

申し込み期間：2021年3月12日（金）まで

定員：30名

申し込み方法：uottip456@gmail.com まで以下の内容を添えてメールでお申し込み下さい
「gmail.com」からのメールを受信できるように設定してください。

●メール記載内容

件名 2021年3月14日 参加申し込み

本文

1 氏名

2 所属

3 連絡先メールアドレス (PDF ファイルが添付可能なアドレス)